

LM・米ドル 毎月分配型ファンド

運用報告書

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	主として米ドル建債券に投資し、米ドル短期金利を上回るインカムゲインを獲得することにより、米ドル短期金利水準の分配を毎月行い、米ドル原資産元本の安定した運用成果を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・米国短期投資適格債マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・米国短期投資適格債マザーファンド	主として米ドル建ての米国公社債を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月18日、休業日の場合は翌営業日）に、収益分配方針に基づいて分配を行います。	

第149期	決算日	2014年6月18日
第150期	決算日	2014年7月18日
第151期	決算日	2014年8月18日
第152期	決算日	2014年9月18日
第153期	決算日	2014年10月20日
第154期	決算日	2014年11月18日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「LM・米ドル毎月分配型ファンド」は、2014年11月18日に第154期の決算を行いましたので、第149期、第150期、第151期、第152期、第153期、第154期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当報告書に関するお問い合わせ先：

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問い合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

<http://www.leggmason.co.jp>

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率			
第22 作成期		円	円	%	%	%	百万円
	125期(2012年6月18日)	5,440	17	△0.1	98.2	—	7,940
	126期(2012年7月18日)	5,433	17	0.2	98.3	—	7,826
	127期(2012年8月20日)	5,485	17	1.3	99.4	—	7,797
	128期(2012年9月18日)	5,434	17	△0.6	100.7	—	7,632
	129期(2012年10月18日)	5,462	17	0.8	99.9	—	7,574
	130期(2012年11月19日)	5,610	17	3.0	99.5	—	7,519
第23 作成期	131期(2012年12月18日)	5,771	17	3.2	97.9	—	7,678
	132期(2013年1月18日)	6,186	17	7.5	98.8	—	8,088
	133期(2013年2月18日)	6,435	17	4.3	98.4	—	8,294
	134期(2013年3月18日)	6,503	17	1.3	99.1	—	8,263
	135期(2013年4月18日)	6,691	17	3.2	99.2	—	8,376
	136期(2013年5月20日)	7,034	17	5.4	100.1	—	8,713
第24 作成期	137期(2013年6月18日)	6,451	17	△8.0	100.1	—	8,021
	138期(2013年7月18日)	6,742	17	4.8	99.2	—	8,576
	139期(2013年8月19日)	6,583	17	△2.1	99.4	—	8,518
	140期(2013年9月18日)	6,679	17	1.7	101.2	—	8,705
	141期(2013年10月18日)	6,607	17	△0.8	100.4	—	9,124
	142期(2013年11月18日)	6,740	17	2.3	99.7	—	9,291
第25 作成期	143期(2013年12月18日)	6,897	17	2.6	100.1	—	8,518
	144期(2014年1月20日)	6,974	17	1.4	99.2	—	8,489
	145期(2014年2月18日)	6,834	17	△1.8	96.9	—	8,405
	146期(2014年3月18日)	6,797	17	△0.3	99.2	—	8,251
	147期(2014年4月18日)	6,831	17	0.8	98.4	—	8,159
	148期(2014年5月19日)	6,758	17	△0.8	99.7	—	8,170
第26 作成期	149期(2014年6月18日)	6,782	17	0.6	101.0	—	8,109
	150期(2014年7月18日)	6,709	17	△0.8	100.2	—	8,198
	151期(2014年8月18日)	6,770	17	1.2	99.5	—	8,277
	152期(2014年9月18日)	7,167	7	6.0	99.6	—	8,388
	153期(2014年10月20日)	7,068	7	△1.3	99.1	—	8,126
	154期(2014年11月18日)	7,673	7	8.7	99.9	—	8,245

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマークで、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマークと比較しておりません。

■過去6カ月の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債 券 組入比率	債 券 先物比率
			騰落率		
第149期	(期 首) 2014年5月19日	円 6,758	% —	% 99.7	% —
	5月末	6,765	0.1	98.8	—
	(期 末) 2014年6月18日	6,799	0.6	101.0	—
第150期	(期 首) 2014年6月18日	6,782	—	101.0	—
	6月末	6,730	△0.8	99.7	—
	(期 末) 2014年7月18日	6,726	△0.8	100.2	—
第151期	(期 首) 2014年7月18日	6,709	—	100.2	—
	7月末	6,813	1.6	100.1	—
	(期 末) 2014年8月18日	6,787	1.2	99.5	—
第152期	(期 首) 2014年8月18日	6,770	—	99.5	—
	8月末	6,858	1.3	99.6	—
	(期 末) 2014年9月18日	7,174	6.0	99.6	—
第153期	(期 首) 2014年9月18日	7,167	—	99.6	—
	9月末	7,229	0.9	101.1	—
	(期 末) 2014年10月20日	7,075	△1.3	99.1	—
第154期	(期 首) 2014年10月20日	7,068	—	99.1	—
	10月末	7,211	2.0	99.6	—
	(期 末) 2014年11月18日	7,680	8.7	99.9	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

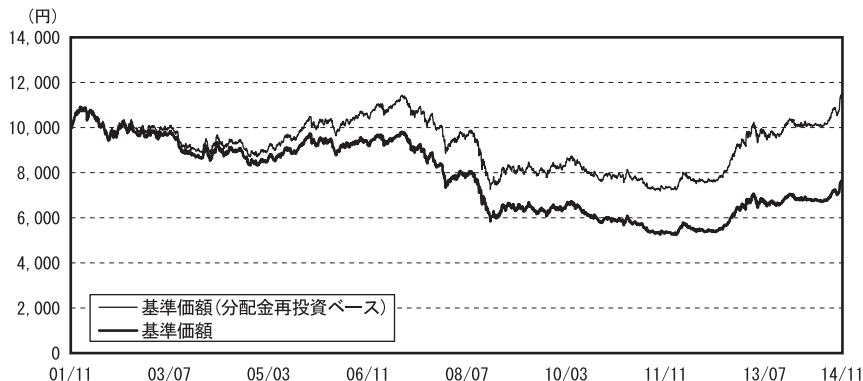
(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

LM・米ドル毎月分配型ファンド
市場総括および運用概況

I. 設定来（2001年11月28日～2014年11月18日）の運用実績

基準価額の推移



上記の表の基準価額は、信託報酬（純資産総額に対し年率0.4752%（税抜0.44%）～0.972%（税抜0.90%））控除後のものです。また、基準価額（分配金再投資ベース）は、課税前分配金を再投資（複利運用）したと仮定して、委託会社が算出したものです。

パフォーマンス（分配金再投資ベース、2014年11月18日現在）

1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
8.66%	13.66%	14.73%	16.76%	58.64%	15.54%

設定日は、2001年11月28日。

上記の図および表は過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。

- 当作成期末（2014年11月18日）のLM・米ドル毎月分配型ファンド（以下、当ファンド）の基準価額は7,673円（分配金控除後）となりました。
- 当作成期（2014年5月20日～2014年11月18日）の分配金につきましては、米国3ヵ月国債利回りの水準等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

分配金 (1万円当たり、税込み)	第149期(2014年6月18日)	17円
	第150期(2014年7月18日)	17円
	第151期(2014年8月18日)	17円
	第152期(2014年9月18日)	7円
	第153期(2014年10月20日)	7円
	第154期(2014年11月18日)	7円
設定来の分配金累計額		3,132円

<分配金の内訳>

(単位：円、1万口当たり・税引前)

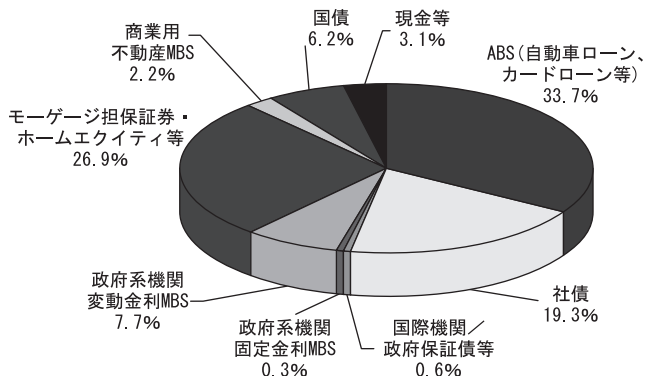
決算期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期
当期分配金	17	17	17	7	7	7
当期の収益	6	4	6	7	4	7
当期の収益以外	10	12	10	—	2	—
翌期繰越分配対象額	210	198	188	188	186	186

(注) 端数処理の関係で合計等が合わない場合があります。

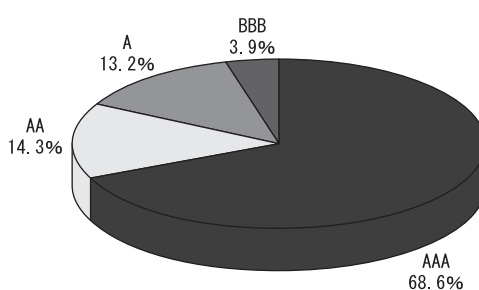
II. 当作成期（2014年5月20日～2014年11月18日）の運用経過

- 当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス14.73%（分配金再投資ベース）、基準価額は987円上昇（分配金込み）しました。
- 当ファンドは、モーゲージ証券（MBS）、資産担保証券（ABS）、社債、国債等を主要投資対象とする「LM・米国短期投資適格債マザーファンド」受益証券に投資を行い、長期的に安定した利金（インカム）収入の期待できるポートフォリオの運用に努めてまいりました。その結果、基準価額ベースで公社債の利金収入は約43円となりました。
- 為替損益については、米ドル高・円安の影響で、約984円のプラスとなりました。
- 公社債損益については、約23円のマイナスとなりました。

<セクター別資産配分>



<格付別資産構成比（対有価証券比）>



(注1) 上記2図はいずれも2014年11月18日現在。

(注2) 格付別資産構成比は、S&P社、ムーディーズ社およびフィッチ・レーティングス社のうち最上位の格付で算出・作成しています。

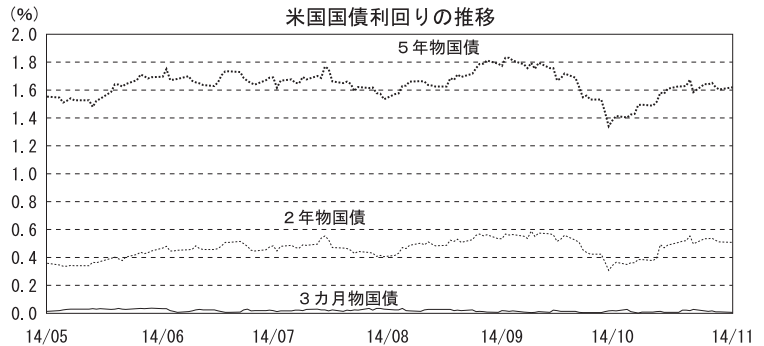
- 当ファンドは原則としてBBB-/Baa 3格以上の格付の公社債へ投資し、ファンドに組入れる債券の平均格付をA-/A 3格以上に保ち信用リスクの抑制を図る等、安定的な運用を目指しております。当作成期においても、高格付け債券への投資比率を引き続き高位に保ちました。

こうした運用状況の背景となる市場環境につきまして、以下にご説明させていただきます。

Ⅲ. 当作成期の投資環境

① 米国国債市場の動向

- 米国債券市場は、短中期債利回りが上昇（価格は下落）する一方、長期債利回りは低下（価格は上昇）しました。
- 期の前半は、製造業景況感の改善を受けて米国景気が順調に回復しているとの見方が広がったことなどから、利回りは上昇しました。しかし、その後は、ウクライナや中東情勢を巡る緊張が高まり、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、安全資産としての国債が買われ、利回りは低下しました。
- 期の半ばは、欧州中央銀行（ECB）が追加的な金融緩和に踏み切るとの観測が広がり、ドイツ国債の利回りが低下した影響で、米国国債利回りも低下しました。その後、米国景気の順調な回復を背景に米連邦準備制度理事会（FRB）が事実上のゼロ金利政策の解除を想定より前倒しするとの見方が広がったことから、利回りは上昇しました。
- 期の後半は、中国の景気減速や欧州経済低迷への懸念からリスク回避姿勢が再び強まる中、利回りは低下しました。さらに、国際通貨基金（IMF）が世界経済の成長率見通しを下方修正し、世界景気の減速懸念が広がったことから、利回りの低下が進みました。しかし、その後は、FRBによる将来の利上げが意識されたことから、利回りは上昇しました。
- FRBは当作成期を通じて、政策金利であるフェデラルファンド（FF）金利の誘導目標を0.00～0.25%に据え置きました。



② 社債セクターの動向

- 社債セクターは、軟調となりました。
- 期の前半は、米国景気が順調に回復しているとの見方を背景に株式相場が上昇したことなどから、社債スプレッド*は縮小しました。期の半ばから後半にかけては、FRBが事実上のゼロ金利政策の解除を想定より前倒しするとの見方が広がったことや、世界景気の減速懸念が広がったことなどから、スプレッドは拡大しました。

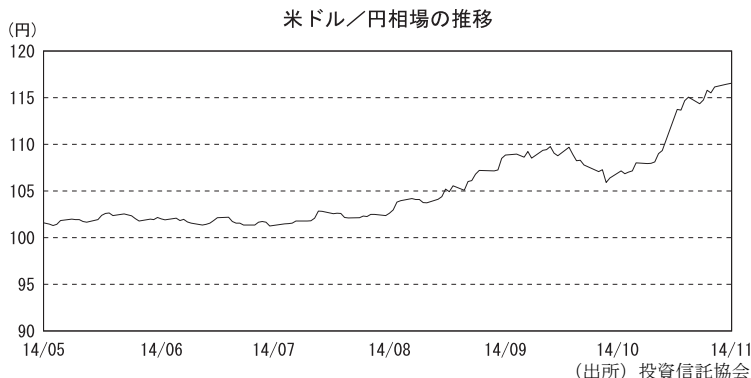
*スプレッド：国債に対する上乗せ利回り。スプレッドの拡大は非国債にとつての価格下落要因であり、縮小は価格上昇要因。

③ モーゲージ証券（MBS）、資産担保証券（ABS）セクターの動向

- モーゲージ証券（MBS）セクターは、堅調となりました。
- 期の初めには、米国景気の順調な回復期待等を背景に堅調となり、スプレッドは縮小しました。その後、期の半ばにかけては、FRBによる早期のゼロ金利政策解除の思惑等からスプレッドは拡大しました。期の後半は、米国景気の回復基調が強まる中、スプレッドは再び縮小に向かいました。
- 資産担保証券（ABS）セクターは、やや軟調となりました。
- MBSセクター同様、米国景気の順調な回復期待等を背景に、期の前半には堅調となりましたが、その後、期の半ばから後半にかけては、FRBによる早期のゼロ金利政策解除の思惑等からスプレッドは緩やかに拡大し、前作成期末に比べて若干拡大しました。

④ 為替市場の動向

- 米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。
- 期の前半は、1米ドル=102円を挟んで概ねレンジ内での値動きとなりました。米国景気が順調に回復しているとの見方が広がる中、米ドル買い・円売りが優勢となる場面が見られました。一方で、ウクライナや中東を巡る緊張が高まり、投資家のリスク回避姿勢が意識されたことなどから、米ドル売り・円買いが優勢となる場面も見られました。
- 期の半ばは、2014年4－6月期の米GDP成長率が予想を大きく上回ったことなどをを受け、米ドルは対円で上昇しました。その後も、米国景気の回復基調が強まる中、FRBが事実上のゼロ金利政策の解除を想定より前倒しするとの見方が広がったことから、米ドル買い・円売りが強まりました。
- 期の後半は、世界景気の減速懸念が広がり、米国株式相場が軟調となったことから、米ドル売り・円買いが強まりました。しかし、その後、米国株式相場が上昇に転じたことや、日銀が予想外の追加金融緩和を決定したことなどから、米ドルは対円で大きく上昇しました。



IV. 今後の運用方針

- 当ファンドは米ドル建て資産から得られる利子収入等を分配原資として確保して、それを毎月分配することを目指しています。当ファンドの基準価額は、組入債券が米ドル建てで為替ヘッジを行わないため、米ドル・円相場の変動の影響をそのまま反映しますが、米ドルベースの原資産は金利リスク（債券利回りの変動の影響を受けて、債券価格が変動するリスク）の低減に努め、安定性を重視して運用されています。
- 米国経済に関しては、2014年7－9月期GDP成長率（速報値）が前期比年率プラス3.5%となり、4－6月期に続き良好な結果となりました。米国経済は今後も順調な成長基調を辿るものと予想されます。
- 金融政策については、FRBは2014年10月の米連邦公開市場委員会（FOMC）で量的金融緩和の終了を決定しました。ただし、事実上のゼロ金利政策については、声明文において「相当な期間、維持するのが適切」との表現を据え置き、米国景気を下支える姿勢を示しています。
- 社債セクターについては、米国景気が回復基調を辿ると見込まれることから、底堅い展開を予想しております。MBSセクターについては、FRBが当面、超低金利政策を継続する方針であることから、底堅い展開が想定されます。ABSセクターに関しても、景気の改善が見込まれる中、底堅い展開が予想されます。

こうした環境下、当ファンドはこれまでと同様に、組入債券の信用リスク、金利リスクに配慮しつつ銘柄を厳選し、引き続き毎月の分配金を享受していただくことができますよう、運用に注力していく所存です。今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

(上記見直しは2014年11月18日現在のものであり、将来において予告なく変更されることがあります。)

【用語解説】

①モーゲージ証券 (MBS, Mortgaged Backed Securities) :

住宅ローンを担保として発行された債券で、その多くは政府系機関 (③参照のこと) によって元利金の支払に係る信用補完がなされています。米国債に近い信用力を有し、元利金の支払が行われなかったり遅延したりするデフォルト (債務不履行) リスクが低い一方で、一般的な債券とは異なり「期限前償還リスク」(②参照のこと) を伴います。

②期限前償還リスク :

金利低下局面では、住宅用ローンの借り手がより低い金利のローンに乗り換えるために、満期前に残存しているローンを一括して返済する傾向がありますが、これを「期限前償還」といいます。期限前償還が起こると、債券の元本部分に相当するローンが返済される結果、投資家は当初の予定よりも早く戻ってきた投資資金の再投資先を探す必要に迫られます。金利低下局面で再投資先を探すということは、当初の予定よりも低い金利の商品に投資しなければならず、期待していた収益を得られなくなる可能性が高くなります。こうしたリスクを「期限前償還リスク」といいます。

③政府系機関債 :

モーゲージ証券には、政府系機関が発行するものと民間機関が発行するものがありますが、市場では前者の発行残高が圧倒的に多くなっています。こうした政府系機関が発行する債券は通常、「政府系機関債」または「エージェンシー債」と呼ばれています。主な政府系機関としては、政府抵当金庫 (GNMA)、連邦抵当金庫 (FNMA)、連邦住宅金融抵当公社 (FHLMC) などがあります。最近では、FNMAやFHLMCなどを、政府保証企業 (GSE) と呼称することもあります。

④スプレッド :

債券間の利回りの差のことをスプレッドといいます。

例えばクレジット・スプレッドは、社債などの利回りと国債のような信用リスク*がないと見なされる利回りとの差であり、一般的には信用リスクのある債券に投資する際の上乗せ金利を意味します。裏を返せば、クレジット・スプレッドは当該債券の信用リスクを表しているとも言え、信用リスクが大きい債券ほどスプレッドが大きくなる傾向があります。クレジット・スプレッドは、景気の後退などの企業倒産リスクが全体として上昇すると見込まれる時期においては拡大する (価格下落要因) 傾向がある一方、好景気時など企業倒産リスクが全体として低下する局面では、縮小する (価格上昇要因) 傾向があります。

クレジット・スプレッドに着目した投資手法としては、①スプレッドのある債券に投資することにより、国債を上回るリターンを追求する、②信用リスクに大差はないにもかかわらず、スプレッドが大きく異なる2つの債券が存在する場合に、スプレッドの大きい銘柄 (高利回り=割安) を保有することで、スプレッドが適正水準に縮小した場合に追加的なリターンを追求する、といった例があります。こうした投資行動を容易にするために、債券市場の発達している米国では、債券の利回りをスプレッド (通常、米国の国債である財務省証券利回りとの差) で表示することが一般的です。

*信用リスク:元本や利息の支払が滞ったり、支払われなくなるリスク

⑤オプション調整後スプレッド (OAS, Option Adjusted Spread) :

OASは、基本的にはクレジット・スプレッドと同様の概念ですが、モーゲージ証券 (MBS) や資産担保証券 (ABS) などのキャッシュフロー (現金の流れ。債券投資においては、主として利払いと元本の償還を指す) が不確実 (満期時に元本が一括して返済されるとは限らない) な債券に用いられ、当該債券が割高か割安かを測る尺度です。

投資家の意志にかかわらず、債券が満期前に償還されるということは、発行体側が満期前に償還する権利を持つ (=決められた価格で買入消却する=コール・オプションを持つ) ことを意味しており、債券の保有者側から見れば、発行体にコール・オプションを売っていることとなります。したがって、このような債券の利回りには発行体が支払ったオプション料が反映されているため、国債との単純な利回り比較は意味がありません。このような債券のスプレッドを計算する際には、利回りに含まれているオプション料を考慮する必要があり、こうしたオプション料に相当するコストを加味したスプレッドがOASになります。

⑥スワップ・スプレッド：

国債とスワップ・レートとの金利差（スプレッド）のことです。スワップ・レートは、変動金利と固定金利を交換する取引（金利スワップ）の際に使用する、固定金利を指します。変動金利の指標としては、6ヶ月LIBORが一般的に使用されており、この6ヶ月LIBORと交換する固定金利をスワップ・レートと呼んでいます。ところで、LIBORはロンドン市場における銀行間の貸出金利ですが、スワップ・レートはこの金利と交換可能な金利であるため、両者は同様の信用リスクを有していると考えられます。したがって、スワップ・スプレッドは銀行と国（国債）の信用格差を表しており、信用リスクの基準指標としてとらえられています。このように、スワップ・スプレッドの動向は市場の信用リスクに対する基本的な見方が現れていることから、社債ばかりでなく、モーゲージ証券（MBS）や資産担保証券（ABS）などの信用リスクがゼロではない債券に対する上乗せ金利（スプレッド）の指標としても利用されています。

⑦商業不動産ローン担保証券（CMBS、Commercial Mortgaged Backed Securities）：

ショッピングセンター、ホテル、オフィスなどの商業用不動産ローンを担保として発行された債券であり、その事業・物件から発生するキャッシュフローが元金支払いの原資となります。CMBSは通常、期限前償還に対して厳しいペナルティを課しています。このため他のモーゲージ証券（MBS）と比較して、期限前償還リスクが低いという特徴があります。

⑧デュレーション：

債券を購入するために投下した資金が平均して何年で回収されるかという期間（平均回収期間）を示したものである一方、金利の変化に対する債券価格の感応度を表す指標でもあります。したがって、この値が大きいほど金利の変化に対する債券価格の変動が大きくなります。デュレーションが5年ということは、市中金利が1%動いた際に、債券価格が5%程度動くことを意味しています。

債券ファンドでは、金利上昇局面にある時はデュレーションを短めにして（例えば、償還年限が短めの債券や、1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月等と一定の期間毎に債券から発生する利金が見直される変動利付債の投資比率を高くする）保有債券の値下がりを抑えるようにし、反対に金利下降局面にある時にはデュレーションを長くする（例えば、償還年限が長めの債券の投資比率を高くする）ことによって保有債券の値上り益を狙うといったような投資戦略がよく活用されます。モーゲージ証券（MBS）や一部の資産担保証券（ABS）では、通常の債券と異なり「期限前償還」があり、キャッシュフローが不確実なため、前述のような通常の債券で使用されるデュレーションという尺度は有効ではありません。こうしたことから、キャッシュフローの不確実性をコストとして加味した「実効デュレーション」が使用されています。

⑨資産担保証券（ABS、Asset Backed Securities）：

住宅や不動産ローン以外の貸付債権を担保に発行された債券であり、担保の代表的なものとしては自動車ローンやクレジットカード債権等があります。投資対象となっている資産が分散されており、かつ優先劣後構造（⑩参照のこと）を用いて発行されているため、過去のデータによれば通常の社債と比べてデフォルト（債務不履行）リスクが少ないという利点があります。また、クレジット・カードや自動車ローンを証券化したABS等については、担保となっているローンが比較的短期であることから、一部のセクターを除けば「期限前償還リスク」が小さいという特徴もあります。大半の銘柄はAAA格で起債されており、信用力といった面でも高く評価されている債券といえるでしょう。この他にも、リース債権を担保に発行されたもの（リース担保証券）や、企業が発行する社債や企業向けローンを担保に発行されたもの（CBO/CLO）があります。

⑩変動金利型モーゲージ証券（ARM、Adjustable Rate Mortgages）：

変動金利型の住宅ローンを担保として組成されたモーゲージ証券です。発行当初は定期的に適用金利が見直される仕組みが一般的でしたが、最近では固定金利と変動金利を組み合わせた商品も開発されています（例えば、当初は固定金利で、ある一定の期間経過後に変動金利となるハイブリッド（混合）型ARMなどがあります）。

⑪優先劣後構造：

ABSを優先部分と劣後部分とにわけて元金金の受取り順位に差を付ける構造で、ABSの信用補完としてよく使われる手法です。元金金の受取り順位が高い順に、優先シニア債（AAA格）、メザニン債（AA-BBB格）、劣後債（BB格以下）があり、劣後部分は優先部分の支払いが済むまで支払いを受けることができません。キャッシュフローが不確実な資産プールのリスクを劣後部分の投資家に負担させる（＝劣後部分が優先部分に対して損失を吸収する役目を果たす）ことにより、優先部分の信用力を高めています。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用の明細

項 目	第149期～第154期
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 銀 行)	17円 (7) (8) (2)
(b) 保 管 費 用 等	2
合 計	19

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信 託 報 酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率

(b) 保 管 費 用 等 = $\frac{\text{期中の保管費用等}}{\text{期中の平均受益権口数}}$

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 保管費用等は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況（2014年5月20日から2014年11月18日まで）

	第149期～第154期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
LM・米国短期投資適格債マザーファンド	1, 217, 072	1, 406, 276	2, 131, 788	2, 510, 278

(注) 単位未満は切捨て。

■ 利害関係人との取引状況等（2014年5月20日から2014年11月18日まで）

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■ 第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2014年5月20日から2014年11月18日まで)

該当事項はありません。

■ 自社による当ファンドの設定・解約状況（2014年5月20日から2014年11月18日まで）

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細

親投資信託残高

種 類	第25作成期末	第26作成期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
LM・米国短期投資適格債マザーファンド	7, 381, 541	6, 466, 824	8, 256, 194

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年11月18日現在

項 目	第26作成期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
LM・米国短期投資適格債マザーファンド	8,256,194	98.2
コール・ローン等、その他	151,497	1.8
投資信託財産総額	8,407,691	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・米国短期投資適格債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(9,623,333千円)の投資信託財産総額(9,937,046千円)に対する比率は96.8%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、11月18日における邦貨換算レートは、1米ドル=116.57円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第149期末 2014年6月18日	第150期末 2014年7月18日	第151期末 2014年8月18日	第152期末 2014年9月18日	第153期末 2014年10月20日	第154期末 2014年11月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 資 産	8,159,826,148	8,225,814,319	8,322,643,448	8,506,938,493	8,176,501,273	8,407,691,752
LM・米国短期投資適格債 マザーファンド(評価額)	8,133,353,490	8,222,797,464	8,301,789,334	8,400,242,079	8,137,854,972	8,256,194,890
未 収 入 金	26,472,658	3,016,855	20,854,114	106,696,414	38,646,301	151,496,862
(B) 負 債	50,160,164	27,127,692	45,144,761	118,432,243	50,344,440	162,314,708
未 払 収 益 分 配 金	20,328,365	20,773,834	20,785,675	8,192,661	8,047,988	7,522,101
未 払 解 約 金	26,472,658	3,016,855	20,854,114	106,696,414	38,646,301	151,496,862
未 払 信 託 報 酬	3,203,902	3,182,381	3,343,609	3,376,894	3,461,642	3,119,858
そ の 他 未 払 費 用	155,239	154,622	161,363	166,274	188,509	175,887
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	8,109,665,984	8,198,686,627	8,277,498,687	8,388,506,250	8,126,156,833	8,245,377,044
元 本	11,957,862,225	12,219,902,553	12,226,868,219	11,703,801,462	11,497,125,780	10,745,859,479
次 期 繰 越 損 益 金	△ 3,848,196,241	△ 4,021,215,926	△ 3,949,369,532	△ 3,315,295,212	△ 3,370,968,947	△ 2,500,482,435
(D) 受 益 権 総 口 数	11,957,862,225口	12,219,902,553口	12,226,868,219口	11,703,801,462口	11,497,125,780口	10,745,859,479口
1万口当たり基準価額(C/D)	6.782円	6.709円	6.770円	7.167円	7.068円	7.673円

<注記事項>

(注1) 元本の状況

当作成期首元本額 12,088,956,306円

当作成期中追加設定元本額 2,013,612,398円

当作成期中一部解約元本額 3,356,709,225円

(注2) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,500,482,435円であります。

■損益の状況

項 目	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期
	自 2014年5月20日 至 2014年6月18日	自 2014年6月19日 至 2014年7月18日	自 2014年7月19日 至 2014年8月18日	自 2014年8月19日 至 2014年9月18日	自 2014年9月19日 至 2014年10月20日	自 2014年10月21日 至 2014年11月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	51,478,417	△ 62,977,726	97,378,841	466,476,960	△ 102,491,799	650,444,917
売 買 益	54,643,587	464,578	100,139,389	488,912,410	2,020,608	694,198,370
売 買 損	△ 3,165,170	△ 63,442,304	△ 2,760,548	△ 22,435,450	△ 104,512,407	△ 43,753,453
(B) 信託報酬等	△ 3,359,141	△ 3,337,003	△ 3,504,972	△ 3,543,168	△ 3,650,151	△ 3,295,745
(C) 当期損益金(A+B)	48,119,276	△ 66,314,729	93,873,869	462,933,792	△ 106,141,950	647,149,172
(D) 前期繰越損益金	△1,769,638,421	△1,694,330,582	△1,736,171,746	△1,514,206,616	△1,009,353,518	△1,020,585,984
(E) 追加信託差損益金	△2,106,348,731	△2,239,796,781	△2,286,285,980	△2,255,829,727	△2,247,425,491	△2,119,523,522
(配当等相当額)	(264,271,076)	(257,618,617)	(242,467,543)	(220,169,957)	(216,504,038)	(200,207,772)
(売買損益相当額)	(△2,370,619,807)	(△2,497,415,398)	(△2,528,753,523)	(△2,475,999,684)	(△2,463,929,529)	(△2,319,731,294)
(F) 計 (C + D + E)	△3,827,867,876	△4,000,442,092	△3,928,583,857	△3,307,102,551	△3,362,920,959	△2,492,960,334
(G) 収益分配金	△ 20,328,365	△ 20,773,834	△ 20,785,675	△ 8,192,661	△ 8,047,988	△ 7,522,101
次期繰越損益金(F+G)	△3,848,196,241	△4,021,215,926	△3,949,369,532	△3,315,295,212	△3,370,968,947	△2,500,482,435
追加信託差損益金	△2,118,568,026	△2,255,273,360	△2,298,815,811	△2,255,829,727	△2,249,852,389	△2,119,523,522
(配当等相当額)	(252,094,411)	(242,329,458)	(230,009,900)	(220,388,510)	(214,204,787)	(200,324,854)
(売買損益相当額)	(△2,370,662,437)	(△2,497,602,818)	(△2,528,825,711)	(△2,476,218,237)	(△2,464,057,176)	(△2,319,848,376)
分配準備積立金	—	—	—	252,246	—	412,195
繰越損益金	△1,729,628,215	△1,765,942,566	△1,650,553,721	△1,059,717,731	△1,121,116,558	△ 381,371,108

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第 149 期	第 150 期	第 151 期	第 152 期	第 153 期	第 154 期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	8,109,070	5,297,255	8,255,844	8,444,907	5,380,774	7,934,296
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	264,313,706	257,806,037	242,539,731	220,388,510	216,631,685	200,324,854
(D) 分配準備積立金	0	0	0	0	240,316	0
分配対象収益額(A+B+C+D)	272,422,776	263,103,292	250,795,575	228,833,417	222,252,775	208,259,150
(1万円当たり収益分配対象額)	(227)	(215)	(205)	(195)	(193)	(193)
収益分配金	20,328,365	20,773,834	20,785,675	8,192,661	8,047,988	7,522,101
(1万円当たり収益分配金)	(17)	(17)	(17)	(7)	(7)	(7)

■分配金のお知らせ

決 算 期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期
1万口当たり分配金	17円	17円	17円	7円	7円	7円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は、各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

(参考情報)

「LM・米国短期投資適格債マザーファンド」の運用状況
(2014年5月20日から2014年11月18日まで)

「LM・米ドル毎月分配型ファンド」の運用状況を補足説明するため、同ファンドの第149期から第154期までの期間中における「LM・米国短期投資適格債マザーファンド」の運用状況等を以下のとおりご報告申し上げます。

なお、法令・諸規則に基づき、同マザーファンドの第13計算期間（2013年2月19日から2014年2月18日まで）の運用状況等を17ページ以降に記載しておりますので、あわせてご覧ください。

<LM・米国短期投資適格債マザーファンド>

■主要な売買銘柄 (2014年5月20日から2014年11月18日まで)

公社債

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
US TREASURY NOTE 0.875% 17/1/31	204,937	US TREASURY BILL 14/9/18	168,065
US TREASURY BILL 14/8/21	203,710	GNR 2010-H02 FA 0.8315% 60/2/20	164,156
FNMA DISCOUNT NT 14/11/17	164,129	GNR 2011-H05 FB 0.6565% 60/12/20	146,112
US TREASURY BILL 14/9/18	160,689	US TREASURY BILL 14/6/5	129,311
US TREASURY BILL 14/8/7	147,128	US TREASURY BILL 14/8/7	97,977
FNA 2014-M6 FA 0.45828% 17/12/25	102,139	JPMT 2005-A2 1A1 2.612105% 35/4/1	96,543
SOFI 2014-B A1 1.405% 32/8/25	101,415	WFMB 2004-Z 2A2 2.614863% 34/12/25	94,536
SMB 2014-A A1 0.6547% 21/9/15	97,261	US TREASURY BILL 14/10/9	92,767
US TREASURY BILL 14/10/9	86,572	RAMC 2003-3 A 0.652% 33/12/25	88,687
US TREASURY BILL 14/8/14	86,069	EFV2 2012-1 A1 1.03451% 27/7/26	85,266

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利息分は含まれておりません。)

(注2) 国内の現先取引によるものは含まれておりません。

(注3) 変動利付債券は、売買時の利率です。

■組入資産の明細（2014年11月18日現在）

下記は、LM・米国短期投資適格債マザーファンド全体（7,515,478千口）の内容です。

(1) 外国（外貨建）公社債

区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
ア メ リ カ	81,162	82,114	9,572,073	99.8	—	51.2	23.8	24.7
合 計	81,162	82,114	9,572,073	99.8	—	51.2	23.8	24.7

(注1) 邦貨換算金額は、2014年11月18日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 外国（外貨建）公社債銘柄別

種 類	銘 柄 名	利 率	償還年月日	額面金額	評価額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		%		千米ドル	千米ドル	千円
国 債 証 券	T-NOTE INFLATION INDEX	2.375	2017/1/15	2,630	3,307	385,576
	US TREASURY NOTE	0.875	2017/1/31	1,750	1,758	204,993
特殊債券(除く金融債)	ACSS 2005-1 A2	0.3431	2020/3/23	24	24	2,853
	AEIT 2013-2 A	0.5833	2019/8/15	400	401	46,771
	AEPOH 2013-1 A1	0.958	2018/7/1	772	774	90,291
	AESOP 2011-2A A	2.37	2014/11/20	98	98	11,464
	AESOP 2012-1A A	2.054	2016/8/20	800	805	93,937
	ALFT 2013-1A A	0.952	2044/12/26	734	737	85,966
	ARC 2002-BC6 A2	0.852	2032/8/25	83	75	8,791
	ARIFL 2012-A A	0.7047	2020/3/15	114	114	13,389
	ARIFL 2012-B A	0.4547	2021/1/15	187	187	21,876
	BACCT 2014-A1 A	0.5333	2021/6/15	800	799	93,183
	BALTA 2004-11 1A2	0.992	2034/11/25	250	245	28,572
	BLX 2002-1A A	0.702	2028/7/25	293	259	30,256
	BMWFT 2012-1A A	0.5547	2017/9/15	540	540	63,045
	BOAMS 2003-F 1A1	2.497995	2033/7/25	44	42	4,963
	BRHEA 2005-2 A10	0.3541	2019/12/26	443	442	51,602
	BSABS 2003-AC5 A3	1.252	2033/10/25	736	678	79,141
	BSABS 2003-SD3 A	0.632	2033/10/25	550	532	62,103
	CCCIT 2013-A4 A4	0.573	2020/7/24	880	881	102,797
	CCCIT 2013-A7 A7	0.5855	2020/9/10	400	401	46,825
	CHAIT 2014-A5 A5	0.5247	2021/4/15	700	701	81,790
	CNP 2012-1 A1	0.9012	2018/4/15	354	355	41,417
	CWHEL 2006-HW 2A1B	0.3047	2036/11/15	226	193	22,605
	CWHL 2003-37 2A1	2.420749	2033/9/25	438	434	50,656
	DCENT 2013-A6 A6	0.6033	2018/10/15	740	742	86,530
	FHLMC #555464	10.5	2020/12/1	223	251	29,302
	FHLMC ARM #780923	2.344	2033/10/1	180	189	22,129
	FHLMC ARM #846573	2.036	2030/7/1	107	109	12,749
	FHLMC ARM #846689	2.4	2028/5/1	267	282	32,907

種 類	銘 柄 名	利 率	償還年月日	額面金額	評価額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		%		千米ドル	千米ドル	千円
特殊債券(除く金融債)	FHLMC ARM #846733	2.166	2026/4/1	43	46	5,402
	FHLMC ARM #846778	2.257	2029/6/1	115	121	14,167
	FHLMC ARM #846786	2.08	2029/6/1	248	262	30,561
	FHLMC ARM #846899	2.321	2030/8/1	373	397	46,353
	FHR 4281 BA	1.25	2033/11/15	679	681	79,475
	FNA 2014-M6 FA	0.45828	2017/12/25	913	911	106,281
	FNA 2014-M8 FA	0.41695	2018/5/25	714	713	83,222
	FNGT 2004-T3 2A	3.22058	2043/8/25	918	969	113,059
	FNMA #70923	10.5	2021/3/1	3	3	399
	FNMA ARM #316233	1.989	2024/11/1	119	125	14,606
	FNMA ARM #323186	2.263	2025/9/1	106	106	12,415
	FNMA ARM #323521	2.307	2026/7/1	106	114	13,292
	FNMA ARM #545024	2.389	2030/9/1	37	40	4,746
	FNMA ARM #545115	2.355	2031/7/1	19	20	2,333
	FNMA ARM #556435	2.35	2027/8/1	201	206	24,126
	FNMA ARM #675351	2.415	2033/1/1	59	60	7,002
	FNMA ARM #708340	1.911	2033/4/1	227	241	28,177
	FNMA ARM #734328	1.93	2033/6/1	543	573	66,836
	FNMA ARM #794794	1.828	2034/10/1	243	258	30,163
	FNMA ARM #803501	1.925	2034/10/1	924	984	114,767
	FNR 2003-124 F	0.452	2034/1/25	375	377	43,991
	FNR 2005-86 FC	0.452	2035/10/25	150	151	17,616
	FNW 2003-W6 6A	3.07885	2042/8/25	1,100	1,183	137,966
	FNW 2003-W8 3F1	0.552	2042/5/25	659	663	77,302
	FORDF 2013-5 A2	0.6233	2018/9/15	1,180	1,183	137,915
	FORDF 2014-4 A2	0.5033	2019/8/15	560	560	65,307
	FORDL 2014-B A2B	0.3133	2017/3/15	600	600	69,946
	GCCT 2013-2A A	0.5833	2018/9/15	860	862	100,491
	GMACM 2004-VF1 A1	0.902	2031/2/25	312	300	34,974
	GNMA ARM #80283	1.625	2029/5/20	112	116	13,574
	GNMA ARM #80593	1.625	2032/4/20	255	264	30,867
	GNMA ARM #80602	1.625	2032/5/20	142	148	17,310
	GNMA ARM #80636	1.625	2032/9/20	101	105	12,331
	GNMA ARM #81200	1.625	2035/1/20	663	688	80,296
	GNMA ARM #8874	1.625	2026/5/20	133	137	16,038
	GNMA2 #891562	1.207	2058/8/20	755	767	89,443
	GNR 2010-H20 AF	0.4865	2060/10/20	1,002	993	115,806
	GNR 2010-H22 FE	0.5065	2059/5/20	929	929	108,365
	GNR 2010-H26 LF	0.5065	2058/8/20	1,147	1,144	133,369
	GNR 2010-H28 FE	0.5565	2060/12/20	379	378	44,171
	GNR 2011-H01 AF	0.6065	2060/11/20	491	492	57,391
GNR 2011-H06 FA	0.6065	2061/2/20	828	829	96,660	
GNR 2011-H07 FA	0.6565	2061/2/20	420	420	49,038	
GNR 2011-H08 FG	0.6365	2061/3/20	419	420	49,024	
GNR 2011-H19 FA	0.6265	2061/8/20	1,919	1,923	224,178	
GNR 2012-H21 FA	0.6565	2062/7/20	1,457	1,458	169,987	
GNR 2012-H23 WA	0.6765	2072/9/28	976	976	113,870	
GSR 2004-11 1A1	2.539339	2034/9/25	302	286	33,412	

種 類	銘 柄 名	利 率	償還年月日	額面金額	評価額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		%		千米ドル	千米ドル	千円
特殊債券(除く金融債)	HERTZ 2009-2A A2	5.29	2016/3/25	449	453	52,874
	HFLF 2013-3 A	0.7055	2027/12/10	860	860	100,296
	HFLF 2014-1 A	0.5555	2028/4/10	500	500	58,304
	IMM 2003-8 1A2	1.1545	2033/10/25	131	125	14,619
	IMM 2004-5 1A1	0.872	2034/10/25	369	357	41,717
	JDOT 2014-A A3	0.92	2018/4/16	900	901	105,030
	MAPS1 2013-1A A	0.8573	2018/12/10	1,070	1,070	124,760
	MARM 2003-6 5A1	2.249999	2033/12/25	146	143	16,680
	MHEAC 2014-1 A1	0.832	2035/10/25	388	388	45,249
	MLCC 2003-A 2A2	1.149	2028/3/25	188	176	20,526
	MLMI 2003-A6 1A	2.456844	2033/9/25	139	141	16,541
	MSC 2011-C1 A1	2.602	2047/9/15	172	173	20,269
	NALT 2014-A A2B	0.3133	2016/9/15	100	99	11,652
	NGN 2011-R1 1A	0.6055	2020/1/8	342	344	40,159
	NMOTR 2012-A A	0.6247	2017/5/15	560	560	65,350
	NSLT 2013-5A A	0.782	2037/1/25	714	710	82,818
	OOMLT 2002-3 A2	0.692	2032/8/25	72	65	7,689
	OOMLT 2003-1 A2	0.992	2033/2/25	228	212	24,729
	RAMC 2003-1 A	1.012	2033/6/25	337	318	37,085
	SAIL 2003-BC1 A2	0.832	2033/1/25	577	562	65,545
	SAMI 2003-AR2 A1	0.897	2033/12/19	411	395	46,072
	SASC 1998-3 M1	1.152	2028/3/25	336	327	38,147
	SASC 1998-8 M1	1.092	2028/8/25	485	479	55,934
	SASC 2004-NP1 A	0.952	2033/9/25	85	83	9,786
	SEMT 9 2A	1.960772	2032/9/20	169	162	18,951
	SLCLT 2006-2 A5	0.3341	2026/9/15	1,300	1,278	149,044
	SLMA 2003-11 A6	0.9841	2025/12/15	800	799	93,218
	SLMA 2005-10 A4	0.3436	2019/10/25	147	147	17,171
	SLMA 2006-5 A5	0.3436	2027/1/25	800	787	91,840
	SLMA 2008-1 A2	0.5836	2016/10/25	132	132	15,448
	SLMA 2011-B A1	1.0047	2024/12/16	264	264	30,888
	SLMA 2012-7 A2	0.432	2019/9/25	570	569	66,406
	SLMA 2012-A A1	1.5547	2025/8/5	363	366	42,776
	SLMA 2012-B A1	1.2547	2021/12/15	137	137	16,066
SLMA 2012-C A1	1.2547	2023/8/15	207	209	24,363	
SLMA 2012-D A2	2.95	2046/2/15	700	721	84,163	
SLMA 2013-A A1	0.7547	2022/8/15	193	193	22,525	
SMB 2014-A A1	0.6547	2021/9/15	883	883	103,001	
SOFI 2014-B A1	1.405	2032/8/25	870	869	101,415	
SSGN 2010-S1 1A	0.704	2048/2/25	182	183	21,332	
TRUMN 2005-1 A	0.582	2037/3/25	153	150	17,561	
VWALT 2014-A A2B	0.367	2016/10/20	688	688	80,203	
WAMU 2003-S4 2A9	1.302	2033/6/25	324	317	37,063	
WAMU 2003-S6 2A8	0.552	2018/7/25	278	272	31,758	
WFBMS 2004-Y 1A1	2.611678	2034/11/25	520	521	60,733	
WOLS 2013-A A2B	0.4733	2016/5/16	378	378	44,169	
普通社債券(含む投資法人債券)	AMERICAN HONDA FINANCE	1.45	2015/2/27	500	501	58,456
	AMGEN INC FRN	0.8349	2019/5/22	487	488	56,900

種 類	銘 柄 名	利 率	償還年月日	額面金額	評価額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		%		千米ドル	千米ドル	千円
普通社債券(含む投資法人債券)	ANGLO AMERICAN CAPIT FRN	1.1806	2016/4/15	200	200	23,382
	BANK OF NOVA SCOTIA	1.65	2015/10/29	950	960	111,970
	BHP BILLITON FIN USA LTD	1.125	2014/11/21	550	550	64,113
	BK TOKYO-MIT UFJ	3.85	2015/1/22	440	442	51,572
	CANADIAN IMPERIAL BANK	2.6	2015/7/2	730	740	86,271
	CATERPILLAR FIN SERV CRP	1.125	2014/12/15	400	400	46,657
	CATERPILLAR FIN SERV CRP	1.05	2015/3/26	160	160	18,703
	COCA COLA CO	0.75	2015/3/13	400	400	46,702
	COCA COLA CO FRN	0.33235	2016/11/1	590	589	68,769
	CREDIT SUISSE GU CS	2.6	2016/5/27	580	596	69,511
	DAIMLER FINANCE NA L FRN	0.57235	2017/8/1	750	748	87,256
	DIAGEO CAPITAL PLC	0.625	2016/4/29	500	498	58,139
	DUKE ENERGY CORP FRN	0.6126	2017/4/3	240	240	28,081
	FHLB DISCOUNT NT	—	2014/11/19	570	569	66,444
	FHLB DISCOUNT NT	—	2015/2/20	170	169	19,809
	FNMA DISCOUNT NT	—	2014/11/19	69	68	8,042
	FNMA DISCOUNT NT	—	2015/1/20	169	168	19,698
	FNMA DISCOUNT NT	—	2015/2/2	250	249	29,136
	FREDDIE MAC DISCOUNT NT	—	2014/11/19	200	199	23,313
	FREDDIE MAC DISCOUNT NT	—	2015/1/30	150	149	17,481
	FREDDIE MAC DISCOUNT NT	—	2015/2/2	100	99	11,654
	FREDDIE MAC DISCOUNT NT	—	2015/2/24	156	155	18,179
	FREDDIE MAC DISCOUNT NT	—	2015/3/16	615	614	71,667
	FREEPORT-MC C AND G	1.4	2015/2/13	330	330	38,507
	GOLDMAN SACHS GROUP INC	3.3	2015/5/3	810	819	95,567
	IBM	0.55	2015/2/6	580	580	67,659
	IBM	0.45	2016/5/6	40	39	4,652
	IBM CORP FRN	0.2626	2015/7/29	260	259	30,306
	MCDONALD'S CORP	0.75	2015/5/29	540	541	63,108
	METLIFE GLOB FUNDING FRN	0.6091	2017/4/10	800	803	93,704
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	1.6	2015/8/7	350	353	41,152
	PERRIGO CO PLC	1.3	2016/11/8	300	298	34,796
	PETROBRAS INTL FIN CO	2.875	2015/2/6	670	670	78,158
	RABOBANK FRN	0.7144	2016/3/18	680	682	79,600
	ROYAL BK CANADA	0.85	2016/3/8	680	681	79,422
	SABMILLER HOLDINGS I FRN	0.92235	2018/8/1	600	603	70,303
	SANTANDER US DEBT SA UNI	3.724	2015/1/20	300	301	35,123
	SINOPEC GRP OVERSEA FRN	1.1491	2019/4/10	500	501	58,447
	TORONTO-DOMINION BAN FRN	0.6923	2016/9/9	853	856	99,899
	TOYOTA MTR CRED	1.0	2015/2/17	830	831	96,925
	TRANS-CANADA PIPELIN FRN	0.9131	2016/6/30	620	623	72,722
	UNITED TECHNOLOGIES FRN	0.7336	2015/6/1	100	100	11,687
	WELLS FARGO & COMPANY	3.676	2016/6/15	1,150	1,200	139,920
	合 計					9,572,073

(注1) 邦貨換算金額は、2014年11月18日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

LM・米国短期投資適格債マザーファンド

運用報告書

第13期 決算日 2014年2月18日

(計算期間：2013年2月19日～2014年2月18日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・米国短期投資適格債マザーファンド」の第13期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	1. 原則としてBBB-／Baa3格以上の格付けを有する公社債に投資を行います。 2. 原則として、ポートフォリオ全体の実効デュレーションを、通常0.5年～1.0年（最大1.5年）とし、金利変動リスクの回避を目指します。 3. 原則として米ドル建ての証券に投資を行いますので為替変動の影響を受けます。
主 要 運 用 対 象	米国の国債、政府機関債、事業債、モーゲージ担保債務証券等を含むモーゲージ債券、資産担保証券等
組 入 制 限	外貨建資産への投資には制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決 算 期	基準価額	期 中	債 券 組入比率	債 券 先物比率	純資産 総 額
		騰落率			
	円	%	%	%	百万円
9期(2010年2月18日)	8,981	8.1	93.9	—	22,034
10期(2011年2月18日)	8,610	△ 4.1	102.1	—	16,721
11期(2012年2月20日)	8,268	△ 4.0	99.7	—	13,069
12期(2013年2月18日)	10,116	22.4	98.1	—	12,730
13期(2014年2月18日)	11,127	10.0	96.7	—	10,371

(注1) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注2) 債券組入比率の中には売付債券（TBA取引）の比率は含まれておりません。

(注3) 市場に広く認知されているベンチマークで、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマークと比較しておりません。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基準価額	騰落率	債 券 組入比率	債 券 先物比率
(期 首)	円	%	%	%
2013年2月18日	10,116	—	98.1	—
2月末	9,978	△ 1.4	97.5	—
3月末	10,159	0.4	99.5	—
4月末	10,597	4.8	99.1	—
5月末	10,969	8.4	98.2	—
6月末	10,635	5.1	99.9	—
7月末	10,581	4.6	101.4	—
8月末	10,616	4.9	100.5	—
9月末	10,578	4.6	100.8	—
10月末	10,682	5.6	99.1	—
11月末	11,111	9.8	100.9	—
12月末	11,436	13.0	98.2	—
2014年1月末	11,196	10.7	101.0	—
(期 末)				
2014年2月18日	11,127	10.0	96.7	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 債券組入比率の中には売付債券（TBA取引）の比率は含まれておりません。

LM・米国短期投資適格債マザーファンド
市場総括および運用概況

I. 設定来（2001年11月28日～2014年2月18日）の運用実績

基準価額の推移



パフォーマンス（2014年2月18日現在）

1 ヶ月	3 ヶ月	6 ヶ月	1 年	3 年	設定来
-2.04%	2.27%	6.05%	9.99%	29.23%	11.27%

設定日は、2001年11月28日

上記図および表は過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。

- 当期（2013年2月19日～2014年2月18日）のLM・米国短期投資適格債マザーファンド（以下、当ファンド）のパフォーマンス（騰落率）はプラス9.99%、基準価額は1,011円上昇の11,127円となりました。
- 当ファンドはモーゲージ証券（MBS）、資産担保証券（ABS）、社債、国債等を主要投資対象とし、長期的に安定した利金収入の期待できるポートフォリオの運用に努めてまいりました。また、原則としてBBB-/Baa3格以上の格付けの公社債へ投資し、ファンドに組入れる債券の平均格付をA-/A3格以上に保ち信用リスクの抑制を図る等、安定的な運用を目指しております。
- 当ファンドの基準価額は、組入れ債券が米ドル建てで為替ヘッジを行わないため、米ドル・円相場の変動の影響をそのまま反映しますが、米ドルベースの原資産は金利リスク（債券利回りの変動の影響を受けて、債券価格が変動するリスク）の低減に努め、安定性を重視した運用を行っております。
- 当期の運用においては、引き続き高格付け債券への投資比率を高位に保ちました。
- こうした運用の結果、当ファンドの主目的である債券の利金収入を手堅く確保したことに加え、為替市場で米ドル高・円安が進行したことから、基準価額は前期末比で上昇しました。なお、公社債損益が基準価額に与える影響は大きくありませんでした。

II. 当期の投資環境について

① 米国国債市場の動向

- 米国債券市場では、利回りは上昇（価格は下落）しました。
- 期の前半は、キプロスの金融システム不安の強まりや、財政問題を抱えるイタリアでの政局混迷などを受け、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、利回りは低下しました。しかし、その後、バーナンキ米連邦準備制度理事会（FRB）議長の議会証言を受け、FRBが近い将来に米国国債を中心とした資産購入策の縮小に踏み切る見方が浮上したため、利回りは上昇に転じました。
- 期の半ばは、バーナンキFRB議長が米連邦公開市場委員会（FOMC）後の会見で、量的金融緩和の早期縮小に前向きな姿勢を示したことから、利回りは上昇傾向で推移しました。ただし、その後開催されたFOMCにおいて、FRBが市場の予想に反して量的金融緩和の縮小見送りを決定したことから、利回りは低下に向かいました。
- 期の後半は、FRBが量的金融緩和の縮小を決定したため、利回りは上昇しました。しかし、期末にかけては、中国のHSBC製造業購買担当者景気指数（PMI）が景気判断の分かれ目となる50を下回り、中国経済を巡る懸念が意識されたことなどから、安全資産としての債券買いが優勢となり、利回りはやや低下しました。
- FRBは当期を通じて、政策金利であるフェデラルファンド（FF）金利の誘導目標を0.00～0.25%に据え置きました。

② 社債セクターの動向

- 社債セクターは底堅く推移しました。
- 期の前半は、FRBによる量的金融緩和策の早期縮小懸念が広がったことから、社債セクターは軟調となり、社債スプレッドは拡大しました。しかし、期の後半は米国景気の回復基調を背景に株式相場が上昇傾向となったことなどから、社債セクターは値を戻す展開となりました。

*スプレッド：国債に対する上乗せ利回り。スプレッドの拡大は社債にとっての価格下落要因であり、縮小は価格上昇要因。

③ モーゲージ証券（MBS）、資産担保証券（ABS）セクターの動向

- モーゲージ証券（MBS）および資産担保証券（ABS）セクターは、ともに底堅く推移しました。
- 社債セクターと同様に、FRBによる量的金融緩和策の早期縮小懸念が広がったことから、スプレッドは一時拡大しましたが、期末にかけて値を戻す展開となりました。

④ 為替市場の動向

- 米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。
- 期の前半は、米国景気の回復期待が高まる中、FRBによる量的金融緩和の縮小が意識されたことから、米ドルは対円で買われ、1米ドル＝100円を超えて上昇しました。しかし、その後は米サプライマネジメント協会（ISM）製造業景況感指数が市場の予想に反して低下し、FRBによる現行の量的金融緩和策が長期化するとの見方が強まったため、米ドル売り・円買いが優勢となりました。
- 期の半ばは、バーナンキFRB議長がFOMC後の会見で量的金融緩和を早期に縮小する意向を示したことから、

米ドル買い・円売りが強まりました。しかし、その後開催されたFOMCでFRBが市場の予想に反して量的金融緩和の縮小見送りを決定したことから、米ドルは対円で上値の重い展開となりました。

- 期の後半は、FRBが量的金融緩和の縮小を決定したことを受け、米ドル買い・円売りが優勢となりました。株式相場が世界的に上昇基調となり、リスク回避姿勢が和らいだことも、米ドル買い・円売りを促す要因となり、米ドルは対円で一時1米ドル=105円を上回りました。期末にかけては中国の景況感の悪化を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、米ドル売り・円買いがやや優勢となりました。

Ⅲ. 今後の運用方針

- 米国経済に関しては、2013年10月-12月期GDP成長率（速報値）は前期比年率プラス3.2%と、米国経済の着実な成長を裏付ける内容となりました。こうした環境下、景気動向を注意深く見定めながら、慎重な運用姿勢を継続する方針です。
- 金融政策については、FRBは2013年12月開催のFOMCにおいて量的金融緩和の縮小を決定し、続く2014年1月開催のFOMCにおいても量的金融緩和の縮小継続を決定しました。ただし、政策金利については、今後も長期間にわたり現行（0.00～0.25%）の歴史的低水準に据え置く考えを表明し、米国景気を下支える姿勢を示しました。
- 社債セクターについては、米国景気が緩やかな回復基調を辿ると見込まれることから、底堅い展開を予想しております。モーゲージ証券（MBS）セクターについては、米国住宅市場が回復しつつあることなどに支えられ、底堅い展開が想定されます。資産担保証券（ABS）セクターに関しても、MBSセクターと同様に底堅い展開が予想されます。

（上記見通しは2014年2月18日現在のものであり、将来において予告なく変更されることがあります。）

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用の明細

項 目	当 期
(a) 保 管 費 用 等	5円
合 計	5

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

$$(a) \text{ 保管費用等} = \frac{\text{期中の保管費用等}}{\text{期中の平均受益権口数}}$$

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 期中の売買及び取引の状況（2013年2月19日から2014年2月18日まで）

公社債

		買 付 額	売 付 額	
外 国	ア	千米ドル	千米ドル	
		国 債 証 券	41,126	31,193 (18,384)
	メ リ カ	特殊債券（TBA取引を除く）	23,770	20,750 (17,313)
		特殊債券（TBA取引）	2,448	2,454
		社債券（投資法人債券を含む）	12,446	14,347 (10,010)

(注1) 金額は受渡し代金。（経過利息分は含まれておりません。）

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

■主要な売買銘柄（2013年2月19日から2014年2月18日まで）

公社債

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
US TREASURY BILL 13/9/5	411,134	US TREASURY BILL 13/5/23	369,930
US TREASURY BILL 13/9/26	378,291	T-NOTE INFLATION INDEX 1.875% 13/7/15	294,999
US TREASURY BILL 13/9/19	275,509	FED HOME LN DISCOUNT NT 13/6/7	287,893
US TREASURY BILL 13/7/18	246,054	US TREASURY BILL 13/7/5	257,993
US TREASURY BILL 13/10/24	220,006	US TREASURY BILL 13/9/5	243,392
US TREASURY BILL 13/8/1	199,742	BANK OF AMERICA FRN 0.60325% 14/9/15	233,448
US TREASURY BILL 13/11/7	195,496	US TREASURY BILL 13/7/18	225,150
US TREASURY BILL 13/12/5	195,310	NIB CAPITAL BANK NV FRN 0.6671% 14/12/2	175,428
CASH MGMT BILL 13/9/16	185,722	US TREASURY BILL 13/9/19	155,422
US TREASURY BILL 13/10/31	175,948	US TREASURY BILL 13/10/24	151,702

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利息分は含まれておりません。)

(注2) 国内の現先取引によるものは含まれておりません。

(注3) 変動利付債券は、売買時の利率です。

■利害関係人との取引状況等（2013年2月19日から2014年2月18日まで）

期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産の明細（2014年2月18日現在）

(1) 外国（外貨建）公社債

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
ア メ リ カ	97,044	98,120	10,025,999	96.7	—	53.4	21.9	21.3
合 計	97,044	98,120	10,025,999	96.7	—	53.4	21.9	21.3

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切捨て。

(2) 外国（外貨建）公社債銘柄別

種 類	銘 柄 名	利 率	償還年月日	額面金額	評 価 額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		%		千米ドル	千米ドル	千円
国 債 証 券	T-NOTE INFLATION INDEX	2.375	2017/1/15	2,630	3,362	343,552
	US TREASURY BILL	—	2014/5/1	470	469	48,015
特殊債券(除く金融債)	ACCSS 2005-1 A2	0.35585	2020/3/23	243	243	24,872
	AEITT 2013-2 A	0.59	2019/8/15	400	401	41,041
	AEPOH 2013-1 A1	0.958	2018/7/2	980	984	100,624
	AESOP 2011-2A A	2.37	2014/11/20	590	595	60,885
	AESOP 2012-1A A	2.054	2016/8/20	800	813	83,136
	ARC 2002-BC6 A2	0.858	2032/8/25	95	85	8,731
	ARIFL 2012-A A	0.71	2020/3/15	219	220	22,479
	ARIFL 2012-B A	0.46	2021/1/15	300	299	30,635
	BACCT 2014-A1 A	0.5575	2021/6/15	800	800	81,826
	BALTA 2004-11 1A2	0.998	2034/11/25	295	287	29,374
	BLX 2002-1A A	0.708	2028/7/25	397	345	35,273
	BMWFT 2012-1A A	0.56	2017/9/15	540	541	55,303
	BOAMS 2003-F 1A1	2.622998	2033/7/25	45	45	4,697
	BRHEA 2005-2 A10	0.36585	2019/12/26	614	611	62,512
	BSABS 2003-AC5 A3	1.258	2033/10/25	842	798	81,575
	BSABS 2003-SD3 A	0.638	2033/10/25	618	619	63,318
	CCCIT 2013-A4 A4	0.578	2020/7/24	880	882	90,127
	CCCIT 2013-A7 A7	0.5865	2020/9/10	400	401	41,012
	CNP 2012-1 A1	0.9012	2018/4/15	492	492	50,365
	CWHEL 2006-HW 2A1B	0.31	2036/11/15	243	205	20,998
	CWHL 2002-26 A4	0.658	2017/12/25	50	48	4,994
	CWHL 2003-37 2A1	2.65577	2033/9/25	480	480	49,061
	DCENT 2013-A6 A6	0.61	2018/10/15	740	742	75,848
	EFSV2 2012-1 A1	1.0446	2027/7/26	909	915	93,585
	FHLMC #555464	10.5	2020/12/1	292	331	33,870
	FHLMC ARM #780923	2.344	2033/10/1	192	204	20,902

種 類	銘 柄 名	利 率	償還年月日	額面金額	評価額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		%		千米ドル	千米ドル	千円
特殊債券(除く金融債)	FHLMC ARM #846573	2.011	2030/7/1	146	149	15,236
	FHLMC ARM #846689	2.381	2028/5/1	332	355	36,373
	FHLMC ARM #846733	2.13	2026/4/1	60	64	6,565
	FHLMC ARM #846778	2.253	2029/6/1	135	145	14,871
	FHLMC ARM #846786	2.049	2029/6/1	319	339	34,641
	FHLMC ARM #846899	2.32	2030/8/1	410	438	44,785
	FHLMC ARM #972125	2.1	2033/7/1	371	393	40,169
	FHR 4281 BA	1.25	2033/11/15	1,024	1,025	104,830
	FNGT 2004-T3 2A	3.13266	2043/8/25	1,004	1,060	108,359
	FNMA #70923	10.5	2021/3/1	4	5	547
	FNMA ARM #316233	1.994	2024/11/1	140	146	14,952
	FNMA ARM #323186	2.254	2025/9/1	136	137	14,014
	FNMA ARM #323521	2.293	2026/7/1	136	146	14,947
	FNMA ARM #545024	2.392	2030/9/1	46	49	5,085
	FNMA ARM #545115	2.355	2031/7/1	20	21	2,202
	FNMA ARM #556435	2.35	2027/8/1	214	229	23,485
	FNMA ARM #675351	2.415	2033/1/1	61	61	6,279
	FNMA ARM #708340	1.91	2033/4/1	242	257	26,343
	FNMA ARM #722711	2.398	2033/9/1	552	587	60,028
	FNMA ARM #734328	1.93	2033/6/1	620	650	66,491
	FNMA ARM #794794	1.956	2034/10/1	296	311	31,855
	FNMA ARM #803501	1.925	2034/10/1	1,124	1,191	121,733
	FNR 2003-124 F	0.458	2034/1/25	476	476	48,660
	FNR 2005-86 FC	0.458	2035/10/25	190	190	19,420
	FNW 2003-W6 6A	3.03579	2042/8/25	1,188	1,238	126,527
	FNW 2003-W8 3F1	0.558	2042/5/25	728	720	73,603
	FORDF 2012-4 A2	0.51	2016/9/15	310	310	31,703
	FORDF 2013-3 A1	0.79	2017/6/15	400	401	41,009
	FORDF 2013-3 A2	0.46	2017/6/15	160	160	16,363
	FORDF 2013-5 A2	0.63	2018/9/15	1,180	1,182	120,843
	FORDL 2013-A A2	0.46	2015/5/15	356	356	36,391
	GCCT 2013-2A A	0.59	2018/9/15	860	862	88,080
	GMACM 2004-VF1 A1	0.908	2031/2/25	428	408	41,746
	GNMA ARM #80283	1.625	2029/5/20	117	121	12,460
	GNMA ARM #80593	1.625	2032/4/20	287	298	30,492
	GNMA ARM #80602	1.625	2032/5/20	155	161	16,524
	GNMA ARM #80636	1.625	2032/9/20	111	116	11,887
	GNMA ARM #81200	1.625	2035/1/20	762	793	81,101
	GNMA ARM #8874	1.625	2026/5/20	147	153	15,638
	GNMA2 #891562	1.213	2058/8/20	799	808	82,650
	GNR 2010-H03 FA	0.717	2060/3/20	597	595	60,802
	GNR 2010-H20 AF	0.49825	2060/10/20	1,042	1,029	105,240
	GNR 2010-H22 FE	0.51825	2059/5/20	967	960	98,142
	GNR 2010-H26 LF	0.51825	2058/8/20	1,209	1,199	122,584
	GNR 2010-H28 FE	0.56825	2060/12/20	406	402	41,117

種 類	銘 柄 名	利 率	償還年月日	額面金額	評価額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		%		千米ドル	千米ドル	千円
特殊債券(除く金融債)	GNR 2010-H02 FA	0.847	2060/2/20	1,481	1,483	151,579
	GNR 2011-H01 AF	0.61825	2060/11/20	514	504	51,578
	GNR 2011-H05 FB	0.66825	2060/12/20	1,347	1,335	136,423
	GNR 2011-H06 FA	0.61825	2061/2/20	876	865	88,467
	GNR 2011-H07 FA	0.66825	2051/3/31	440	438	44,787
	GNR 2011-H08 FG	0.64825	2061/3/20	442	439	44,937
	GNR 2011-H19 FA	0.63825	2061/8/20	2,031	2,020	206,436
	GNR 2012-H21 FA	0.66825	2062/7/20	1,549	1,542	157,565
	GNR 2012-H23 WA	0.68825	2072/9/28	1,031	1,024	104,641
	GSR 2004-11 1A1	2.64925	2034/9/25	327	309	31,649
	HERTZ 2009-2A A2	5.29	2016/3/25	540	561	57,393
	HFLF 2013-3 A	0.711	2027/12/10	860	861	88,036
	HSART 2013-T4 AT4	1.183	2044/8/15	240	239	24,518
	IMM 2003-8 1A2	1.158	2033/10/25	155	145	14,916
	IMM 2004-5 1A1	0.878	2034/10/25	425	410	41,905
	JDOT 2013-B A2	0.55	2016/1/15	720	720	73,616
	JPMMT 2005-A2 1A1	2.626535	2035/4/1	939	971	99,300
	MAPS1 2013-1A A	0.8565	2018/12/10	1,070	1,071	109,503
	MARM 2003-6 5A1	2.25002	2033/12/25	150	146	15,004
	MBART 2013-1 A3	0.78	2017/8/15	740	742	75,918
	MHESA 2012-1 A1	0.757	2022/9/20	104	104	10,626
	MLCC 2003-A 2A2	1.2165	2028/3/25	229	230	23,508
	MLMI 2003-A6 1A	2.574546	2033/9/25	144	147	15,073
	MSC 2011-C1 A1	2.602	2047/9/15	283	288	29,469
	NGN 2011-R1 1A	0.6075	2020/1/8	379	381	38,934
	NMOTR 2012-A A	0.63	2017/5/15	560	561	57,372
	NSLT 2013-5A A	0.788	2037/1/25	832	826	84,470
	OOMLT 2002-3 A2	0.698	2032/8/25	76	68	7,019
	OOMLT 2003-1 A2	0.998	2033/2/25	248	229	23,487
	RAMC 2003-1 A	1.018	2033/6/25	380	359	36,707
	RAMC 2003-3 A	0.658	2033/12/25	821	803	82,072
	SAIL 2003-BC1 A2	0.838	2033/1/25	615	599	61,271
	SAMI 2003-AR2 A1	0.897	2033/12/19	480	459	46,946
	SARM 2004-17 A1	1.01936	2034/11/25	394	363	37,188
	SASC 1998-3 M1	1.158	2028/3/25	385	374	38,260
	SASC 1998-8 M1	1.098	2028/8/25	647	638	65,261
	SASC 2004-NP1 A	0.958	2033/9/25	110	102	10,503
	SEMT 9 2A	1.960903	2032/9/20	175	167	17,139
	SLCLT 2006-2 A5	0.34285	2026/9/15	1,300	1,263	129,149
	SLMA 2003-11 A4	0.43285	2020/6/15	20	20	2,053
	SLMA 2003-11 A6	0.99285	2025/12/15	800	798	81,641
	SLMA 2005-10 A4	0.3486	2019/10/25	197	196	20,095
	SLMA 2006-5 A5	0.3486	2027/1/25	800	782	80,002
	SLMA 2008-1 A2	0.5886	2016/10/25	260	260	26,581
	SLMA 2008-5 A2	1.3386	2016/10/25	13	13	1,422

種 類	銘 柄 名	利 率	償還年月日	額面金額	評価額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		%		千米ドル	千米ドル	千円
特殊債券(除く金融債)	SLMA 2011-B A1	1.01	2024/12/16	382	383	39,158
	SLMA 2012-6 A1	0.318	2017/2/27	90	90	9,259
	SLMA 2012-7 A1	0.318	2017/2/27	461	461	47,105
	SLMA 2012-7 A2	0.438	2019/9/25	570	568	58,057
	SLMA 2012-A A1	1.56	2025/8/5	487	492	50,318
	SLMA 2012-B A1	1.26	2022/1/18	248	249	25,518
	SLMA 2012-C A1	1.26	2023/8/15	296	297	30,412
	SLMA 2013-1 A1	0.308	2017/2/27	310	310	31,719
	SLMA 2013-A A1	0.76	2022/8/15	244	244	25,009
	SSGN 2010-S1 1A	0.7095	2048/2/25	249	249	25,526
	SSGN 2010-S2 3A	0.8702	2045/12/29	629	631	64,491
	TRUMN 2005-1 A	0.588	2037/3/25	180	175	17,967
	VALET 2012-1 A3	0.85	2016/8/22	112	112	11,527
	VWALT 2014-A A2B	0.3675	2016/10/20	800	800	81,744
	WAMU 2003-S4 2A9	1.308	2033/6/25	393	391	39,992
	WAMU 2003-S6 2A8	0.5875	2018/7/25	368	359	36,759
	WAMU 2005-AR11 A1A	0.478	2045/8/25	828	774	79,144
	WAMU 2005-AR8 2A1A	0.448	2045/7/25	422	393	40,183
	WFMS 2004-Y 1A1	2.616929	2034/11/25	599	598	61,146
	WFMS 2004-Z 2A2	2.61483	2034/12/25	959	981	100,255
	WOLS 2013-A A2B	0.48	2016/5/16	600	600	61,347
特殊債券(買建TBA)	FNMA 30YR MAR FWD	3.5	2044/3/1	200	201	20,566
普通社債券(含む投資法人債券)	AMERICAN HONDA FINANCE	1.45	2015/2/27	500	504	51,546
	BANK OF NOVA SCOTIA	1.65	2015/10/29	950	969	99,032
	BHP BILLITON FIN USA LTD	1.125	2014/11/21	550	553	56,543
	BK TOKYO-MIT UFJ	3.85	2015/1/22	440	452	46,239
	CANADIAN IMPERIAL BANK	0.9	2014/9/19	1,000	1,003	102,585
	CANADIAN IMPERIAL BANK	2.6	2015/7/2	730	751	76,838
	CATERPILLAR FIN SERV CRP	1.125	2014/12/15	400	402	41,176
	CATERPILLAR FIN SERV CRP	1.05	2015/3/26	160	161	16,477
	CIE FINANCEMENT FONCIER	2.25	2014/3/7	500	500	51,137
	COCA COLA CO	0.75	2015/3/13	400	401	41,055
	COCA COLA CO FRN	0.3376	2016/11/1	590	589	60,283
	COM BK AUSTRALIA	3.75	2014/10/15	600	613	62,665
	CREDIT AG HOME LOAN FRN	0.9866	2014/7/21	600	601	61,458
	CREDIT SUISSE GU CS	2.6	2016/5/27	580	603	61,709
	DAIMLER FINANCE NA L FRN	0.85685	2014/3/28	490	490	50,095
	DANSKE BANK FRN	1.29165	2014/4/14	490	490	50,127
	DEUTSCHE TELEKOM INT FIN	4.875	2014/7/8	950	965	98,667
	DIAGEO CAPITAL PLC	0.625	2016/4/29	500	498	50,939
	FHLB DISCOUNT NT	—	2014/2/21	300	299	30,653
	FREEMPORT-MC C AND G	1.4	2015/2/13	330	331	33,905
	GOLDMAN SACHS GROUP INC	3.3	2015/5/3	810	834	85,223
	HSBC BANK PLC	1.625	2014/7/7	750	753	77,043
	IBM	0.55	2015/2/6	580	581	59,429

種 類	銘 柄 名	利 率	償還年月日	額面金額	評価額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		%		千米ドル	千米ドル	千円
普通社債券(含む投資法人債券)	IBM	0.45	2016/5/6	40	39	4,070
	IBM CORP FRN	0.2661	2015/7/29	260	259	26,550
	MCDONALD'S CORP	0.75	2015/5/29	540	542	55,468
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	1.6	2015/8/7	350	355	36,327
	NORDEA EIENDOMSKREDI FRN	0.65985	2014/4/7	980	980	100,188
	PETROBRAS INTL FIN CO	2.875	2015/2/6	670	680	69,497
	PETROLEOS MEXICANOS	4.875	2015/3/15	640	668	68,296
	PG&E CORP	5.75	2014/4/1	340	341	34,925
	RABOBANK FRN	0.72285	2016/3/18	680	683	69,804
	ROYAL BK CANADA	0.85	2016/3/8	680	681	69,649
	SABMILLER HOLDINGS I FRN	0.9276	2018/8/1	600	603	61,622
	SANTANDER US DEBT SA UNI	3.724	2015/1/20	300	305	31,231
	SSIF NEVADA LP FRN	0.94165	2014/4/14	990	991	101,263
	TEVA PHARM FIN III FRN	0.74585	2014/3/21	690	690	70,533
	TORONTO-DOMINION BAN FRN	0.7016	2016/9/9	853	856	87,494
	TOYOTA MTR CRED	1.0	2015/2/17	830	835	85,403
	TRANS-CANADA PIPELIN FRN	0.92685	2016/6/30	620	625	63,867
	UNITED TECHNOLOGIES FRN	0.7391	2015/6/1	100	100	10,279
	VERIZON COMMUNICATIO FRN	0.85685	2014/3/28	400	400	40,892
	VOLKSWAGEN INTL FIN FRN	0.99585	2014/3/21	200	200	20,447
	VOLKSWAGEN INTL FIN FRN	0.8566	2014/4/1	500	500	51,121
	WELLS FARGO & COMPANY	3.676	2016/6/15	1,150	1,224	125,150
	合 計					10,025,999

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年2月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 10,025,999	% 95.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	426,683	4.1
投 資 信 託 財 産 総 額	10,452,682	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産（10,222,770千円）の投資信託財産総額（10,452,682千円）に対する比率は97.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月18日における邦貨換算レートは、1米ドル=102.18円です。

■特定資産の価格等の調査（2013年2月19日から2014年2月18日まで）

当ファンドにおいて行った取引の内、『投資信託及び投資法人に関する法律』により価格等の調査が必要とされた資産の取引については、新日本有限責任監査法人へ当該取引の銘柄、数量、内容に関する調査を委託しました。対象期間中（2013年2月19日から2014年2月18日まで）に該当した取引は、有価証券取引が35件あり、当該取引については、当該監査法人からの調査報告書を受領しております。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末 2014年2月18日
	円
(A) 資 産	10,452,682,430
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	210,023,592
公 社 債 (評価額)	10,025,999,748
未 収 入 金	195,345,884
未 収 利 息	21,293,860
前 払 費 用	19,346
(B) 負 債	81,382,715
未 払 金	20,761,699
未 払 解 約 金	60,621,016
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	10,371,299,715
元 本	9,320,945,768
次 期 繰 越 損 益 金	1,050,353,947
(D) 受 益 権 総 口 数	9,320,945,768口
1万口当たり基準価額 (C/D)	11,127円

<注記事項>

元本の状況	
期首元本額	12,584,346,764円
期中追加設定元本額	2,496,807,513円
期中一部解約元本額	5,760,208,509円
期末における元本の内訳	
L.M・米国短期債ファンドVA（適格機関投資家専用）	1,744,969,861円
L.M・米ドル毎月分配型ファンド	7,575,975,907円

■損益の状況

項 目	当 期 自2013年2月19日 至2014年2月18日
	円
(A) 配 当 等 収 益	155,837,448
受 取 利 息	155,837,448
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,001,382,925
売 買 益	1,110,653,658
売 買 損	△ 109,270,733
(C) 信 託 報 酬 等	△ 5,214,747
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	1,152,005,626
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	146,587,131
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	198,956,542
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 447,195,352
(H) 計 (D+E+F+G)	1,050,353,947
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	1,050,353,947

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。